

**宮** 城県にある震災伝承施設などの玄関口となるべく、2021年に開館。シアターで上映するリアルな津波映像や、科学的視点に基づく解説に加え、被災した方や救命活動に携わった方の証言を織り交ぜた映像から、津波から命を守るには逃げるしかないという教訓を訴えています。被災した方が震災当時から現在に至るまでの心情を語る映像も視聴でき、震災にどう向き合い、立ち上がってきたのかなど、多角的に震災を考えるきっかけを提示しています。館内には解説員が常駐し、希望に合わせて案内も可能です。

伝承館が位置する石巻南浜津波復興祈念公園では、初代のがんぼろう！石巻看板(P66)や東日本大震災メモリアル南浜(なぐ館)(P67)なども見学可能。公園の外にも、石巻市震災遺構門脇小学校(P62)や伝承交流施設METT門脇(P63)など、伝承施設が集まっているので巡ってみましょう。



石巻南浜津波復興祈念公園全景。右に旧北上川、手前に太平洋を臨む。伝承館や追悼の広場を中心に、エリアには震災遺構や展示施設など複数の伝承施設が集まる。すべて徒歩圏内なので併せて訪れよう



伝承館内のパネル。リアルな津波の映像や被災者の証言などをまとめ、津波から命を守るためには「逃げるしかない」ことを訴える。震災がきっかけで生まれた、地域の復興に関する取組みなども紹介している



追悼の広場は、公園のほぼ中央に位置。献花台を常設しており、多くの人々が集い、亡くなった方を追悼する場となっている。この地を象徴する善海田池(ぜんかいだいけ)に面した場所には、祈りの場も設置

**考えてみよう**

**Q1** みやぎ東日本大震災津波伝承館の建物で、一番高い北側の屋根の高さは6.9mです。この数字は、何を表しているでしょうか？

**Q2** 追悼の広場は、円形のデザインが特徴的な広場ですが、何を目的に、このようなデザインで造られたのでしょうか？

**A1** この地を襲った津波が停滞した時の高さ。実際に立ってみてその高さを実感してみよう。 **A2** 全方位から亡くなった方を追悼できるようにと、一方方向ではない円形にデザインされた。思いを込めて祈りを捧げよう。

いしのまきし  
**石巻市**

●みやぎひがしにほんだいいんさいつなみでんしょうかん(いしのまきみなみはまつなみふっこうきねんこうえん)  
**みやぎ東日本大震災津波伝承館**  
**(石巻南浜津波復興祈念公園)**

南浜エリアにおける復興のシンボル

**石巻市の被害状況**

**最大震度** 6強

**浸水面積** 73km<sup>2</sup>

**最大浸水深** 25.99m

**全壊** 20,044棟

**半壊** 13,049棟

**一部損壊** 19,948棟

**死者** 3,553人

**行方不明者** 417人

**負傷者**

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

**展示**  
交流拠点

施設ガイド 車椅子OK

**施設DATA**

●みやぎひがしにほんだいいんさいつなみでんしょうかん(いしのまきみなみはまつなみふっこうきねんこうえん)  
**みやぎ東日本大震災津波伝承館**  
**(石巻南浜津波復興祈念公園)**

☎ 0225-98-8081 MAP P114D3

📍 石巻市南浜町2-1-56

🚗 三陸沿岸道路石巻港ICまたは石巻河南ICから車で15分

🕒 9~17時(最終入館は16時30分) ※公園は9~18時(10~3月は~17時)

📅 月曜(祝日の場合は翌日) ※毎月11日は曜日・祝日にかかわらず閉館 ※公園は無休

🆓 無料

🅐 あり(大型バス:あり)